



まつぼっくり

「まつぼちゃん」

平成27年9月18日 発行

ぶどう酒が水になった話



前期終業式9月18日(金) 校長 蔦林 洋司

『ぶどう酒が名産地のフランスの村で、100歳になった長老のお祝いに、一人ずつぶどう酒を出しあって樽いっぱいぶどう酒を溜めることになりました。村人は、広場に置かれた樽に少しずつぶどう酒を注いでいきました。いっぱいになった樽を長老の家に持っていくと、長老は、貧しくも優しい村人たちの気持ちに涙

を流して喜びました。そして、その晩、家族みんなで樽を開けてぶどう酒を飲みました。ところが、それはまったくの水になっていました。』

終業式の講話ではこのお話を子どもたちにして、そのわけを考えてもらうことにしました。

実は、その村では一人が心の中でこう考えました。『家は貧しい。出荷する大切なぶどう酒だ。自分ひとりだけならばぶどう酒の代わりに水を入れても誰もわからないだろう…。』ところが、村人みんながそう考えたために、樽の中にはぶどう酒ではなくただの水が集まってしまったのでした。「自分だけならいいだろう…」という考えが全員に広がったとき、そこに大変なことが起こるんだという、このお話の『ところ』です。

もしも、一人一人が『誰かが「一杯ぐらい…」と水を入れるかもしれない。けれど自分だけはちゃんとぶどう酒を入れよう…』というように考えて、みんなが実際にそのようにすれば樽の中はおいしいぶどう酒になっていたことでしょう。

このお話が意味していることは、「一人一人の人間に《小さな勇気》がなくなったとき、実はとんでもないことが起こるんですよ!…」ということです。一人一人が《水》ではなく《ぶどう酒》を入れることは大変勇気があることです。ほんとうの《勇気》とは、小さな《誘惑》に勝つということで、それがどんなに大切なことであるかということでしょう。

いじめの問題も、《自分はいじめの問題には関係ない。一人ぐらい知らんぷりしていても、誰かが止めさせるだろう》ではなく、『クラスの全員、学校の全員、その地域の全員、その国の全員が、いじめは許さない。』と考えて行動することを示唆しているように思えます。

《いじめ》だけでなく、《犯罪》、《不正》、《戦争》…といった問題が起こるのを防ぐのは、一人一人の人間の《目立たない勇気》、《小さな勇気》、《正しいことを判断する知恵》だということを論じています。

市内小学校陸上競技会

9月15日(火) 東運動公園

- 女子100M 第3位 河津 彩乃
- 男子200M 第1位 瀧川 椋雅
- 女子400M 第2位 高田梨央奈
- 女子走り高跳び 第3位 石岡 愛弥
- 女子走り高跳び 第4位 田村 碧唯
- 男子走り高跳び 第5位 水上翔太郎
- 女子走り幅跳び 第3位 三浦千咲妃
- 男子走り幅跳び 第6位 小笠原 陸



100Mで力走する6年河津彩乃さん (左から2番目) 後ろは町小選手団

ホームページを全面リニューアル!



お待たせいたしました。9月、本校のホームページを全面的に新しくしました。

左側にコンテンツ(目次)を配置して「学校の紹介」「年間行事予定」「学校だより」などを用意しています。今後、PTA活動や地域密着型教育の項目を増やしていく予定です。

中央には、ニュースやお知らせ、お気に入り掲載していきます。学校だより「まつぼっくり」はカラー版をご覧いただけますので、ぜひご覧ください。

右側はブログ(Weblog)です。町っ子の活動や活躍を写真付きでお知らせしていきます。

まだまだ現在は作成途中ですが、徐々に充実していきますので、ご意見・ご感想をよろしくお願ひします。



自由参観日の感想をいただきました!



成長する胎児を抱っこする4年生

8月28日(金)は8:00~15:50まで自由に見ることができる参観日でした。地域学校連携協議会の皆様にも見ていただきました。感想を書いてくださった皆様、大変ありがとうございました。感謝を込めてその一部ですが、ご紹介いたします。

○普段は子どもと料理をすることがないので、今日のカレー作りは今後の手伝いのきっかけにしていこうと思います。みんな嬉しそうでとてもよい参観日でした。

○子育ては大変ですが「いのちのお話」講座で「生きているだけで100点満点!」という言葉聞いて、まさにその通りだと思いました。この言葉を胸に、力まず少し肩の力を抜いて接していこうと思います。本当にありがとうございました。

○「いのちのお話」このような貴重な時間に親子一緒に参加でき、ありがたかったです。今後も是非続けていただきたいと思います。

○感動しました。出産シーン、助産師さんからのメッセージ、ほんとによかったです。(4年生の「いのちのお話」出前講座にはたくさんの方から感想をいただきました。)

○いつも子どもたちの工作や自由研究を見るのが楽しみです。授業も大事ですが、廊下ですれちがう子どもたちに感心させられます。あいさつがとてもすばらしいです!

○自然な感じで授業を受けている様子が見られました。掃除や休み時間の過ごし方、委員会活動まで見ることができてとてもよかったです。

○先生と子どもさんたちが、生き生きと学習しているのを見て嬉しく思いました。先生は具体的にいていねいに、子どもさんたちは集中して答えていました。これからが楽しみです。大変よい学び舎です。

(連合町内会会長 山下鐵雄 様)



ジャガイモの皮をむく2年生